



世界の動き身近な話題
中日新聞



さんぽみち
かわら版さんぽみち編集局
〒918-8116 坂井市大町2-203-1 福井広報センター内
TEL 0776-28-8619 FAX 0776-28-8602
Eメール osanpo@fukui.koho-c.co.jp

日刊
県民福井
おくりやみ欄
文字拡大
さくま読みやすく
心を込めて毎日掲載

魅力発掘! 坂井市編

おいしいもの、輝いている人、美しい景色。すてきなものであふれている!



1 街並みと調和する駅舎

2018年に駅周辺の再開発計画に基づき、市民の意見も反映して設計建築された駅舎はしゃれた雰囲気で見聞の価値あり。駅事務室、待合室、観光案内所のほか、カフェやアクセサリ店、パンダの形の人形焼き「パンダ焼」のお店が併設されている。電車の待ち時間にぜひ利用したい。

食べるのがもったいないほどかわいいパンダ焼
レンタサイクルもある。詳しくは駅事務所まで

えちぜん鉄道三国芦原線 三国駅
坂井市三国町北本町2-1-20 ☎0776-82-0086 52台

2 自然と人の共生を 考え50年

「ラーバンの森」は山崎一之さん(72)、洋子さん(71)が50年前に荒野から開拓した「おけら牧場」とログハウスから成る。ログハウスを中心に大学生の農業研修や出版事業、合唱団など、自然と人のつながりを基調とした様々な活動を行っている。森には近隣の小学生が写生し、保育園の子どもたちが散歩に訪れる。牧場の牛と鶏の世話をしながら自然とともに生活する山崎さん夫婦が、「50年やっても答えはでてこないよ」と楽しそうに笑う。

ラーバンの森で育ったジャージー牛のミルクは、三国市街地の旧森田銀行前で山崎さんの息子さん夫婦が経営するジェラート店「カルナ」(三国町南本町3-4-34)でジェラートとして味わえる。

「カルナ」のジェラート

広い草原に放し飼いにされるジャージー牛=坂井市三国町のおけら牧場で

ラーバンの森
坂井市三国町陣ヶ岡26-10-15

3 地元の人々に愛される 歴史ある名店

福井を代表するそばの名店「越前つるきそば」の春江店は、開店して今年で38年。そばは本店秘伝の配合の粉で、各店でその日の分だけ打つ。店舗は池田町にあった築140年の古民家を解体して移築したものをそのまま利用しており、天井が高く広々としている。テーブル席と座敷席の両方があり、ゆったり過ごせると好評だ。

越前つるきそば 春江店
坂井市春江町江留中38-9
☎0776-51-5067
午前10時30分～午後9時
水曜日 約60台

一番人気のかつ丼ランチ(980円)。福井名物を一度に味わうことができる

4 野菜をたくさん、おいしく食べたいときに

一番人気のランチ「小春ランチ」は、地元産の旬の野菜に合った肉や魚の料理が付く。週替わりのため、毎週楽しみに食べに来るお客さんもいるのだとか。カフェメニューのみに注文ももちろんOK。常時数種類の手作りケーキの他、パフェやワッフルなどがある。「美味しい(うまい)」はコロナに負けない。応援企画」と題してテイクアウトメニューも始まり、これからもますます目が離せないお店だ。

カフェ 小春日和(こはるびより)
坂井市春江町江留下高道169
☎0776-43-9982
平日:午前11時～午後4時(午後3時ラストオーダー)
土曜・日曜・祝日:午前11時～午後8時(午後5時ラストオーダー)
火曜日、月1回不定休 27台

野菜たっぷり、週替わりの「小春ランチ」(1,550円)

5 “寝ても覚めても”愛犬と一緒に人気宿

動物好きのおかみ、佐々木奈穂さんが始めた愛犬同伴専門の民宿。多頭飼いで、大型犬も受け入れている上、海鮮料理などの食事もおおいしとあってリピーターが絶えない。宿のお食事どころからは越前松島水族館が見え、夕暮れ時は夕日が美しい。周辺は三国の豊かな自然がふれ、ワンちゃんも大喜び間違いなしだ。宿泊プランなど詳細はホームページを。

ワンちゃん1泊の宿泊料金
小型犬・中型犬 1,650円
大型犬・超大型犬 2,750円
※連泊の場合、1泊の料金×宿泊日数分となる

わん庵
坂井市三国町概38-37-5
☎0776-97-6341
約50台(近隣の民宿と共用)
ホームページ、インスタグラムで情報発信中
わん庵 坂井市

6 近場なのに非日常を味わえる宿

海岸沿いに建つ民宿で、格別美しいといわれる秋の夕日を満喫してはいかが。いさり火がゆらめく夜、海、陽光がまばゆい朝の海と非日常を楽しむ。10月30日(金)予約分まで、予約時に「さんぽみち見よ」と伝えると、海側の2部屋のみ、平日と毎日曜日、9月22日(火・祝)の「夕食おまかせ&朝食付きプラン」が1人1泊11,000円のところ、9,900円と1割引に(ただし県在住者に限る)。

民宿 富士
坂井市三国町概38-37-5 ☎0776-81-4191
民宿富士 坂井市

9 歴史好きにはたまらない!

丸岡城天守のそばにある城ファンのための店。入り口で、甲冑が迎えてくれる。城・歴史関連のコミックや小説など約600冊が棚に並び、自由に読める。メニューは「のろしコーヒー」(500円)や内堀の形を模した「内堀五角形水ようかん」(350円)、「天守前サイダー」(400円)など城にちなんでユニークな名前が付けられている。丸岡城歴史藩主の家紋入りカップやシールなど、歴史好きにはたまらないグッズも販売。予約すれば、甲冑の袖飾り「鎧袖」のストラップ作り(500円)なども楽しめる。

城小屋マルコ
坂井市丸岡町概11-25
「お天守前公園」南側
☎0776-65-9912
午前8時～午後5時30分
不定期休
※しほ近くに30分無料あり

玄關からは丸岡城天守が見える

7 安全・安心を届けたい

なばたけ農場では、植物がもともと持っている生命力を引き出すことで、農業や化学肥料に頼らない農業を実践している。米や麦、大豆を生産し、そのまま販売するほか、打ち豆やうどん、麦茶、玄米コーヒーなどに加工している。なばたけブランドの商品は本来のおいしさに加えて安全安心の折り紙付きとあって消費者の評価も高い。農場主の稲澤宗一郎さん(50)は、「気候変動もあり、無農薬・無化学肥料を貫くにはさまざまな問題が立ちまわりますが、試行錯誤しながら技術を身に付け、課題をクリアしています。挑むことが楽しいのです」ときっぱり。日に焼けた笑顔は手塚にかけた作物への自信にあふれていた。

なばたけ農場
坂井市坂井町若宮43-12
☎0776-68-1951

8 先端技術で未来へつなぐ

高齢化が進み、農業の担い手不足が取り沙汰される昨今だが、ロボットやAIなど、先端技術を駆使した「スマート農業」で、人手不足解消と生産効率を高めた農業にチャレンジしている農園がある。坂井町福島の田中農園だ。社長の田中勇樹さん(41)は、農家の婿養子となったのをきっかけに、それまで縁のなかった農業の世界に飛び込んだ。「農業の経験がなかったことで、農作業を違う視点で見ることができた」と田中さん。法人化を経て、110ヘクタール(東京ドーム約23個分)に広げた農地で、「GPS搭載の田植機」「水管理システム」「自動走行のコンバインやトラクター」などを駆使した新しい農業の姿を見せてくれている。スマート農業で容易になったデータ分析は、作物の品質向上にも力を発揮。平成28年には、田中さんが育てたコマ「あきさかり」が、民間の食味コンテストで金賞を受賞している。

田中農園
坂井市坂井町福島42-65-1 ☎0776-65-4847

10 「鹿其麟がくる」で脚光 光秀ゆかりの古刹

鎌倉幕府を滅ぼしたとされる新田義貞の墓所として名高い時宗の寺。2020年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公、明智光秀が門前に寺子屋を開き住職とも交流したとされ、ゆかりの寺として注目が集まっている。境内のドウダンツツジが紅葉しはじめる秋は、参拝に絶好の季節だ。

土曜・日曜・祝日は、観光ボランティアによる寺とその周辺のガイドあり。(平日は要予約。団体の予約も可) 問い合わせ先: 明智光秀ゆかりの称念寺観光おもてなし実行委員会事務局 ☎0776-43-0753

称念寺
坂井市丸岡町長崎19-17
☎0776-66-3675
平日中 0776-68-0756(まごころ保育園内)
年間休 午前9時～午後4時(御朱印希望の場合は、土曜・日曜・祝日も同様)
約8台

日刊 県民福井 2,480円 期間 9/10(木) ▶ 12/10(木)

ご紹介いただいたあなたへは、**JCBギフト券 2,000円分**

新しくご購入いただいた方へは、“選べる”素敵な**プレゼント**をさしあげます。

6カ月以上のご契約で

お申し込み・お問合わせ先 ☎0120-888-291 受付時間 9:30～18:00 (日曜・祝日を除く)

またはお近くの販売店へ

Webでのお申し込みはこちら

わが家のペット!

服部 そらちゃん (10歳、ジャックラッセルテリア) 越前町
実は私、狩猟犬なの。だから、虫やカエルなどどんなに小さな生き物も、見つけるのが得意! 発見したら、うれしくてずっとほえちゃうから、みんなうさくてごめんね。こんな私だと、これからは仲良くしてね。

松原 りくくん (10カ月) **ありこくん** (10カ月) 大野市
いつも2匹仲良く遊んで、おながすいたら一緒にかわいい顔でおねだりしてくれます。

荒井 はづきちゃん (10歳、白柴) 福井市
病院通いが続いているけど、長生きしてね。

中屋 ケロロくん (10カ月、トイプードル) 坂井市春江町
わが家、軍曹であります! 中屋家を侵略したであります!